

ハケ遺跡古墳群(ふじみ野市)

正面のマウンドに御嶽神社がある/この辺りはハケ遺跡が所在するところで、すぐ南(手前)に権現山古墳群がある



これが御嶽神社が鎮座する中世の塚



西側には住宅が隣接している



南西側から見たところ



これは南東側から見たところ/鳥居が立っている



東側から見たところ/右手の方に小さなマウンドが見える



こんな感じ



これはハケ遺跡2号墳/6世紀前半築造の円墳/以前の新聞報道にあったように、こうして見ると塚と2号墳が一体の前方後円墳のように見えるが、大井郷土資料館の令和2年特別展では塚と2号墳は別物と断定されたようだ



前方後円墳の雰囲気であるが、左手の塚に右手の2号墳(墳丘径約18m、周溝径25.2m)の周溝部分が潜りこんでいる



北東側から見た、御嶽神社が鎮座する塚



では、御嶽神社に登ってみよう



さまざまな石造物が立っている(一部倒れたままのものもあった)



頂上に登って裏側(西方向)を見下ろしたところ



右手(北方向)を見ると、ハケ遺跡2号墳が下に見える/その更に向こうには共に6世紀後半築造の円墳である3号墳(墳丘径12.3m、周溝径16.2m)・4号墳(墳丘径11.3m、周溝径14.5m)があるようだ/更に前方左手の、既に住宅開発が行われている場所に、人物埴輪が出土した6世紀中頃築造の円墳である1号墳(墳丘径15m、周溝径推定22~24m)があったと云う



これは振り返って東方向を見たところ/前方のフェンスの向こうには新河岸川が流れている



木々の背後に川が流れている



すく下が新河岸川で、この水運を手中にした豪族の古墳であろうか



さて、北東側にずっと退いて道路から見ると、こんな感じで木々の中に埋もれていたようだ



北側から見たところ/手前がハケ遺跡2号墳で向こうが塚/何やら測量の杭が立っているようだ



ハケ遺跡2号墳から塚を見たところ



北西側から南東方向に見たところ/ブルーシートで覆われたものや箱番があるが、これはもしかして発掘調査中か/
このエリアも1号墳と同様に住宅開発によって消滅する運命であろうか



こうして見るとハケ遺跡2号墳のマウンドも、それなりの高さがある/西側から見たところ



発掘調査の結果、左手前のハケ遺跡2号墳の周溝は前方の塚に潜り込んでいることを確認、別物と判明したと云う



北西側から見た塚



塚を見上げたところ



振り返って、ハケ遺跡2号墳を見たところ/その先には3号墳と4号墳があるのだが、その高まりは良く分からない



ここは新河岸川で、前方右手がハケ遺跡のエリア



正面やや左手に見える高い建物の手前右の木々の中に、このハケ遺跡古墳群が所在する



参考ホームページ

<http://tanbouki.tea-nifty.com/tanbou/2015/08/post-3d63.html>

<https://bunka.nii.ac.jp/db/heritages/detail/367377>



県指定史跡
権現山古墳群

Gongen-yama mounded cluster

平成16年3月
上福岡市教育委員会

第24回特別展

権現山古墳群と
その周辺

2009. 10. 17 (土) ~ 12. 6 (日)

ふじみ野市立上福岡歴史

大井郷土資料館 令和2年特別展

ふじみ野の
古墳と埴輪

～ふじみ野道跡古墳群と埴輪～

10月3日(土)～12月6日(日)

ふじみ野市立大井郷土資料館